

日本レディースバドミントン連盟だより



Vol.14

レディース連盟の底チカラを社会へ

副会長 浅岡 武



功と評価できます。この成果は、バドミントン界での日本代表選手団の活躍・結果（縦軸）と同

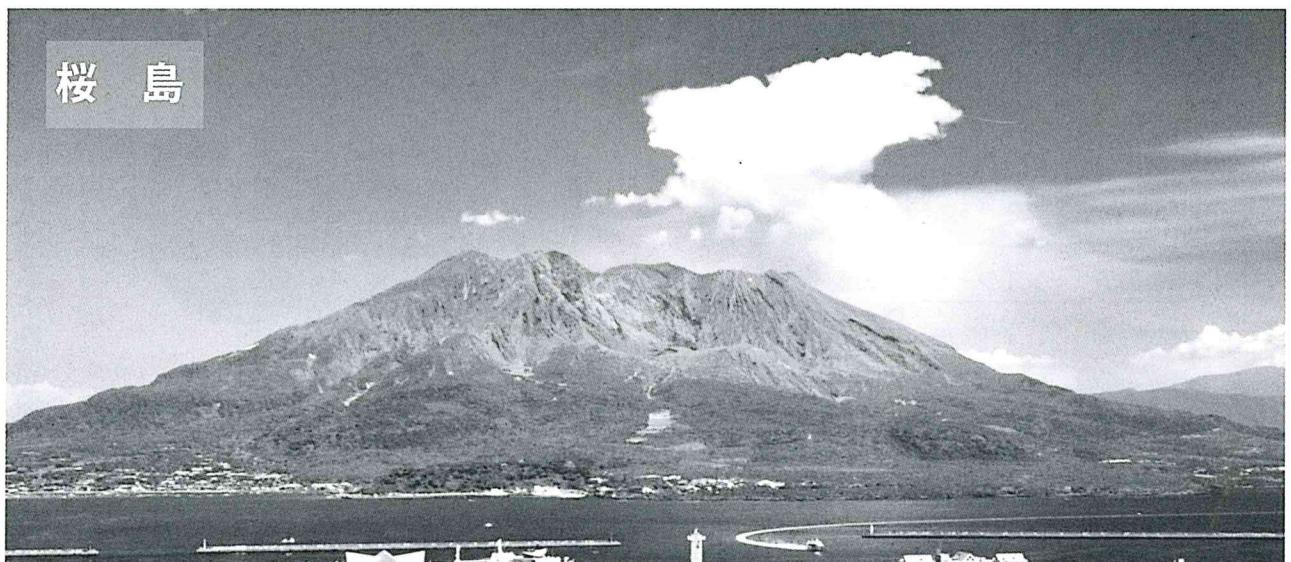
時に、草の根レベルでジュニア指導に携わる全国のレディースの皆さんとの活躍・理解・協力（底辺）に他ならない大きなチカラの賜物と心から感謝を申し上げます。

更に今後の課題（テーマ）として、日本体育協会の指針「する・みる・支える」を踏まえ、連盟が社会的役割を果たす上で のミッションとビジョンを十分に理解して会員目線に立ち、会員の意見を充分にくみ取り、二一 ズに柔軟に対応していく組織となることで会員数の拡大並びに連盟の益々の発展に繋がるものと思います。連盟活動への日本全国・世界からの参加者を得ることにより文化交流が生まれ、相互理解が深められると思いま すので、レディースの皆さんに大きな期待が寄せられている今日「ジュニアからシニアまで」幅広くスポーツのチカラを発進し続けていただけるよう期待していきます。

私が日本レディースバドミントン連盟の副会長に就任して以来18年の歳月が過ぎましたが、昨今のレディースの社会進出と相乗した本連盟の目覚ましい発展を嬉しく感じております。

時に、草の根レベルでジユニ
ア指導に携わる全国のレディー
スの皆さんのお活躍・理解・協力
(底辺) に他ならない大きなチ
カラの賜物と心から感謝を申し
上げます。

樓 島



第32回全日本レディースバドミントン選手権大会

鹿児島県レディースバドミントン連盟

理事長 堂園 三智子



鹿児島市制一二五周年・新生鹿児島10周年記念 第32回全日本レディースバドミントン選手権大会を平成26年7月24日～7月27日に鹿児島市鹿児島アリーナにおいて、都道府県対抗44チーム、クラブ対抗51チーム、総勢912名の選手をお迎えして開催いたしました。

鹿児島県での全日本レディースバドミントン大会の開催はまつたく初めてのこととで、お話をいたいたとき光榮なことと不安で身の引き締まる思いでした。また第30回の北海道、第31回の神奈川県大会に参加、観察させていただいて改めてその役員及びスタッフの多さ、運営の大変さに驚き、役員一同どのように計画し準備を進めていくか大変心配いたしました。直前の半年間は日本レディースバドミントンの役員の方々に懇切丁寧なご指導いただき、右も左もわからない私どもは毎日のように電話、メールなどで本当に助けていただきました。

運営面では、まず、2年計画で鹿児島県レディースの3級審判員40名弱の方に2級審判免許を取つて貰い、主審を務めていただきました。大会の予行もレディースの方々に試合進行、抽選のスタッフの申し上げます。

動き、配置、受付の流れなど確認しながら行いました。大会当日は県協会の役員の方々にも多方面で協力・指導をお願いし、レディースで行き届かない部分を補つていただきました。資金面では幸運なことに、鹿児島市制125周年・新生鹿児島10周年記念を兼ねた大会であることで、アリーナの使用料が免除になりました。

レディース連盟でも年2回の物品販売、プログラム広告寄付金集め等を実施し、レディース会員の頑張りで何とか準備できました。そのほか資金作りのためTシャツ販売も実施しました。「理事長、美術の先生のだからデザインして」と要望があり私がデザインを担当することになりました。全国のレディースの皆様に購入していた

怒濤の4日間が終了し、感極まつて涙、涙の役員、県レディースみんなで運営のできたことを喜び合いました。最後になりますが、このような大きな大会を開催できましたことを、特別協賛いただきましたヨネックス株式会社をはじめ各企業の皆様、並びに日本バドミントン協会、日本レディースバドミントン連盟の役員の皆様、ご参加いただいた全国のレディースの皆様に厚く感謝してお礼申し上げます。

役員一同



受付



抽選会場

堂園理事長のデザインTシャツ 火の鳥



会期
場日

平成26年7月24日～27日
鹿児島市鹿児島アリーナ

ク ラ ブ 対 抗



★優勝★ ソアークラブ (岐阜県)

目の前の得点板の 20 の数字が 21 にかわった瞬間飛びあがり涙があふれました。夢に見ていた悲願の優勝。選手たちと汗と涙で抱き合いました。このチームの監督になって 6 年目です。選手たちにただありがとうございました。そして応援して下さった方々に感謝です。



★準優勝★ マミーズ (広島県)

チームの皆で出場するかどうか迷いながらも出ようと決めて初参加。予選も通過し練習して全国へと盛り上がりながらも出ようと決めて初参加。怪我に悩まされ思い通りにならない事もありましたが全員で参加し準優勝できた事は本当に嬉しく今後のやる気に火をつけてくれました。



★3位★ ささゆり (福岡県)

初めての出場で、どこまで戦えるのかまったくの未知数でしたが、思いがけず 3 位になることが出来ました。この経験を活かし、さらなる一歩を踏み出せるよう頑張ります。応援いただいた皆様ありがとうございました。



★3位★ 神津クラブ (大阪府)

3 度目の全国大会で 3 位になることが出来てとても誇らしく思います。ここに来るまでにクラブメンバーの様々な協力があること、また、応援・サポートして下さった大阪レディースの皆様、コーチの方々に深く感謝いたします。

都 道 府 県 対 抗



★優勝★ 大阪府

優勝ありがとうございました。優勝戦は今年も又宿敵 4 年目の福岡県でした。選手の若がえりも計りながら頂点を目指し厳しい練習に耐えた日々、念願の栄冠です。夢を叶えた鹿児島は忘れられない土地となりました。応援合戦もすばらしく、全日本最高です。



★準優勝★ 福岡県

一生懸命練習して四連覇へと結びつけたかったのですが、今年は少し残念な結果になりました。来年に向けてまた新たな気持ちで一歩を踏み出したいと思います。チームワークを大切にをモットーとして頑張って練習に励みたいと思います。



★3位★ 岡山県

お世話になりました。今年はフリーが入れ替わる不安を抱えて鹿児島にきました。メンバーががんばってくれて 3 年連続 3 位入賞が出来ました。メンバー、応援してくれたクラブの方会場のお世話を下さった皆様ありがとうございました。



★3位★ 東京都

昨年のベスト 4 の実績の重荷。未経験のトーナメント戦からの戦い、前日の練習会場からの時間の使い方、全てが戦いでしました。誰ひとりメジャー経験のないチームで、東京チームの伝統である泥臭く戦いぬいてのベスト 4 堅守は伝統復活の兆しがします。

YONEX Cup International Friendship Ladies Badminton Tournament 2014

Date: Wednesday Oct.22 - Sunday Oct.26 OSAKA, JAPAN

ヨネックス杯国際親善ショートバドミントン大会NOC4

二十周年記念大会

大阪府レディースバドミントン連盟

理事長 廣瀬 園子



は、付帯する側面を無視できないことを思い知らされました。

20周年という記念の年を迎えた国際親善大会は、去る10月22日から26日まで5日間の日程を無事開催終了いたしました。今日を迎えることが出来ました

たお礼を、全国のレディースバドミントン愛好者の皆様に申し上げます。創設から今日までご支援いただきました関係各位は勿論ですが、距離をいとわず大会参加をいただき、国際親善大会を盛り上げ育てていただきました全国の選手の皆様あつてこそ今日があることを、関係者一同深く感謝申し上げま

す。本年度大会は参加数280チーム2001名という大規模なものでした。海外からの参加は12カ国23チーム、事故なく終了できましたことが一番の成果でした。ご承知の通り、LCCの展開、円安、テーマパークの人気等々、海外からの観光人気は上昇傾向にあります。その影響は如実に国際大会へも反映され、選手に同行する家族、友人がとにかく多く、その対応に振り回されるという一面もあり、海外選手増加

BWFよりMs.Nora Perry (Deputy Chair, Women's Commission) による視察をいたしました。この大会をアジアにおける女性スポーツの一つの大きなmovementとして位置づけ、BWFと連携させた活動として発展させていくための貴重なアドバイスをいただきました。

次の20年へ向かっての課題を探りながら、この国際親善大会を通じて、日本からアジアへ、そして世界へ、女性によるスポーツ力を発信していくことが出来たらと気持ちを新たに致しました。今後益々の応援をよろしくお願いいたします。

記念品贈呈



八十歳の現役選手三名
二十回連続参加選手七名

ヨネックス
アドバイザリースタッフ
潮田玲子さん



閉会式





D ゾーン優勝 Chinese Taipei D(TPE)



A ゾーン優勝 岐阜トリッキーパンダース(岐阜県)



E ゾーン優勝 東大阪 M.B.C B (大阪府)



A ゾーン準優勝 Chinese Taipei A(TPE)



F ゾーン優勝 ミラクルパワー A (埼玉県)



A ゾーン3位 YONEX (JPN)



G ゾーン優勝 ミラクルパワー B (埼玉県)



B ゾーン優勝 Chinese Taipei B(TPE)



H ゾーン優勝 Mix70 愛知 (愛知県)



C ゾーン優勝 Chinese Taipei C (TPE)

ヨネックス杯 国際親善レディースバドミントン大会 2014



監督 井下 由紀子

レディースジャパンの監督として勝負を優先して挑みました。結果は実業団チームに完敗しましたが、全力プレーの選手には感謝です。

総評

A ゾーンの準決勝、決勝は見応えのある試合でした。しかしながら最終日ということで観客が少なく残念に思いました。

Ladies Japan メンバーのコメント

- ★岡田 順子 海外チームや若い選手の素晴らしいプレーにとても良い刺激を受けました。
ありがとうございました。
- ★小宮山 咲枝 初めての国際親善レディース参加で緊張しましたが、とてもいい経験をさせていただきました。ありがとうございました。
- ★常井 理佐 若いチームメイトのプレーを見る事で良い刺激を受ける事ができとても有意義な大会となりました。
- ★上山 さやか この様な機会を与えていただきありがとうございました。
この経験を生かし、さらに精進してまいります。
- ★林 若菜 今回はこの様な貴重な経験をさせて頂いた事、そしてこの機会を通じて出会えた方々に感謝しています。
- ★唐仁原 茜 この大会でたくさんの事を学ばせてもらいました。経験を活かしこれから頑張ろうと思います。
- ★高井 亜季代 いろいろな外国の方々とプレーする事が出来てとても幸せな 2 日間でした。
- ★伊藤 早央吏 このチームの一員として試合をする事が出来て光栄に思います。
今回の経験を活かして、来年も頑張りたいです。

役員の皆様



レセプション



はじめての浴衣姿にて

海外大会参加報告

日本レディースバドミントン連盟 大会事業本部 国際部

☆2014 第 43 回世界清晨盃羽球錦標賽

2014 年 4 月 10 日 (木)～2014 年 4 月 14 日 (日)

中華民国台北市 台北體育館

日レ役員 2 名、大阪府連盟より数名による婦女隊は 10 日午後台北到着。

送迎バスに乗り込みホテルへ。日本担当のスタッフに笑顔で迎えられました。11 日試合開始、参加者約 2,300 名、日本からは約 160 名でした。

台北の気温は 30 度を超す蒸し暑さ、春の国から来た体は、慣れるのに時間がかかりました。審判は 1 コート 2 名が交代で主審を担当、ライン

はセルフジャッジです。大会スタッフは朝 8 時から夜 10 時までの体制で、ハードな運営と見受けました。会場で多くの方に国際大会の要項を手渡し、誘致ロビー活動を展開、その成果により秋にはオーストラリア、シンガポール、タイ、ブルネイ、その他新規のチームを国際大会にお迎えすることが出来ました。



☆2014 国民生活体育全国レディースバドミントン大会

2014 年 6 月 7 日 (土)～9 日 (月)

韓国光州広域市 ビックコウル体育馆

韓国連合会から強い参加要請があり、役員を含め急遽 7 名で参加しました。

折しも当地はセウォル号沈没事故の直後であり、全員による黙祷で開会しました。

例年のお祭りのような行進も自粛されていました。ビックコウルには隣接した 2 つの体育馆があり、約 30 面のコートが使用されていて、全国 17 市道から参加の

選手は韓国らしいカラフルなウェア姿で、韓国婦人パワーが炸裂していました。試合は 25 ポイント 1 ゲームであり、コート間の狭さ、線審が付かない等、国際試合のルールとしてはやや不備な点が見られました。李成植連合会会长は女性部の活動推進を目標とされており、大阪の国際大会は大変勉強になることが多いので積極的に参加し、多くを学びたいという意向でした。国際親善大会が近隣国の目標となるならばとても意義ある事だと思います。光州広域市は仁川空港より高速バスで 4 時間以上の距離にあり、誠に厳しくハードな行程でした。



BWF Women in Badminton Commission 視察報告

国際大会 2014 に、日本レディースバドミントン連盟、(公財)日本バドミントン協会を通じ BWF (世界バドミントン連盟) 女性理事の視察派遣を要請し、Ms.Nora Perry(Deputy Chair,Women's Commission) の視察を受けることになった。Ms.Perry は英国出身。1970 年代全英選手権チャンピオン、出産後も 2 ヶ月で選手復帰、湯木博恵氏、梅野尾悦子氏と同時代に活躍された往年の名選手で、引退後は BWF 理事として Women in Badminton Commission を担当、女性スポーツ擁護と推進へ尽力されている。

今後の国際大会を考えるとき、アジアの国々との理解ある親交連携を深め、そして世界を見据えていくことが肝要と思われる。その東西の接点を探り、BWF の活動と連携ある Movement とするためのアドバイスをいただきたいと考え、視察を要請した。

2014 年 10 月 24 日閏空ご到着。芝スミ子 (日バ)、小国久美 (日レ)、山内菊子 (大レ通訳) でお迎えした。大会視察は 2011 年以来 2 度目であり、早速会場にて大会をご観戦いただき、また旧知のスタッフとの再会を喜んでいただいた。海外参加の各国役員とのランチパーティー、公益財団法人日本バドミントン協会、日本レディースバドミントン連盟、大阪府レディースバドミントン連盟、協賛企業役員との交流夕食会等々、有意義に親善交流の視察日程を過ごしていただいた。

「国際大会は 3 年前に参加した時より進化し盛大になっていて素晴らしい。BWF でもこのような大会を各大陸で持つことが出来るよう取り組むべきである。来年はヨーロッパからの選手派遣も検討したい。これからも皆様と共にスポーツ界における女性の地位、選手数、コーチ数、役員数を増やし、その力を結集して女性スポーツ発展向上を図りたい。」というコメントをいただいた。



ノラペリーさんを囲んで

平成26年12月12日（金）～14日（日）の3日間に亘り、大津プリンスホテル、滋賀県立体育館、皇子が丘公園体育館、草津市立総合体育館、野洲市総合体育館において、41都道府県より一〇五八名の選手の皆様にご参加をいただきまして盛大に開催する事が出来ました事に厚く御礼申し上げます。

最終日が衆議院の解散選挙と重なり、予定しておりました大会会場が使用出来ず慌ただしい対応に参加された皆様にはご不便をおかけしまして申し訳ございませんでした。

平成12年の西日本レディースバドミントン大会以来の大好きな大会を主管するにあたり、前回の経験者も少ない中、私も連盟役員は一丸となって準備を進めてまいりました。当県には大きな体育館がなく4会場を確保するのにはらはらしました。スタッフの数が足りず、一人が二役三役といったかけもちの対応ながら、会場毎に何度も話し合い協力しあい無事に乗り切る事が出来ましたが、当初思い描いていた通りにはなかなか達成出来ず皆様にはご迷惑をおかけしたことと思ひます。この場を借りて深謝いたします。しかししながら、「寒い体育館だったがすごく温かい雰囲気のなかで試合ができた」

平成26年12月12日（金）～14日（日）の3日間に亘り、大津プリンスホテル、滋賀県立体育館、皇子が丘公園体育館、草津市立総合体育館、野洲市総合体育館において、41都道府県より一〇五八名の選手の皆様にご参加をいただきまして盛大に開催する事が出来ました事に厚く御礼申し上げます。

最終日が衆議院の解散選挙と重なり、予定しておりました大会会場が使用出来ず慌ただしい対応に参加された皆様にはご不便をおかけしまして申し訳ございませんでした。

平成12年の西日本レディースバドミントン大会以来の大好きな大会を主管するにあたり、前回の経験者も少ない中、私も連盟役員は一丸となって準備を進めてまいりました。当県には大きな体育館がなく4会場を確保するのにはらはらしました。スタッフの数が足りず、一人が二役三役といったかけもちの対応ながら、会場毎に何度も話し合い協力しあい無事に乗り切る事が出来ましたが、当初思い描いていた通りにはなかなか達成出来ず皆様にはご迷惑をおかけしたことと思ひます。この場を借りて深謝いたします。しかししながら、「寒い体育館だったがすごく温かい雰囲気のなかで試合ができた」

平成12年の西日本レディースバドミントン大会以来の大好きな大会を主管するにあたり、前回の経験者も少ない中、私も連盟役員は一丸となって準備を進めてまいりました。当県には大きな体育館がなく4会場を確保するのにはらはらしました。スタッフの数が足りず、一人が二役三役といったかけもちの対応ながら、会場毎に何度も話し合い協力しあい無事に乗り切る事が出来ましたが、当初思い描いていた通りにはなかなか達成出来ず皆様にはご迷惑をおかけしたことと思ひます。この場を借りて深謝いたします。しかししながら、「寒い体育館だったがすごく温かい雰囲気のなかで試合ができた」



第9回 全日本レディースバドミントン競技大会（個人戦）

滋賀県レディースバドミントン連盟

副理事長 吉崎 美智子

「こんなフレンドリーな大会は経験したことがない」などの労いの言葉も頂戴し、お帰りの際には涙があふれました。

参加された皆様にお持ち帰りいただきたお土産は宇山理事長発案の「滋賀県の特産品のじじみ」を使用した手作りのストラップでした。蜆を食べて貝を消毒して持ち寄ったり、県内の漁港や料理屋さんに協力していただき目標の一五〇〇個を集める事が出来ました。その後、手先の器用なスタッフ達が端切れで蜆にお化粧してこれがあの蜆（？）と思うほど素敵なストラップが完成しました。「手作りシール」を貼りアピールしたのですが、購入した物と思つておられた方がおいでになつたようでそれだけよく出来てたのかとスタッフは喜んでおりました。

大会終了後、広報の撮つてくださつた写真を改めて落ち着いて見ると、協力いただいた方々の笑顔があふれておりまた涙が出てきました。この大会を経験させていただき、大会をやりきつた充実感・達成感、連盟の中の絆が深まつた事、人のありがたみ・沢山得るものがあり一生の思い出となりました。



選手宣誓
LATOUR
儀 由紀路

最後になりましたが、大会開催に至るまでの間ご指導いただきました公益財団法人日本バドミントン連盟、特別協賛頂きましたミズノ株式会社を始め協賛各社様、後援頂きました朝日新聞社始め関係各位の皆様に心より厚く御礼申し上げます。



スタッフの皆様



レセプション

期日	平成26年12月12日（金）～14日（日）
会場	滋賀県立体育館・皇子が丘公園体育館 草津市立総合体育館・野洲市総合体育館
（代表者会議・開会式）	大津プリンスホテル

2 部 入 賞 者



A ブロック

優勝 前田 芳奈
西本 江莉加 (ブルーレイク「滋賀」)
準優勝 真田 範子 (豊田)
鎌田 佐耶果 (大府「愛知」)
3 位 村上 紗綾
井上 絵里 (晴嵐クラブ「滋賀」)



B ブロック

優勝 葛西 深雪
木野村 法子 (大垣クラブ「岐阜」)
準優勝 野田 美歩
下川 尚子 (宝塚「兵庫」)
3 位 松木 朋子 (清水クラブ)
米倉 恵里 (東大阪 M.B.C 「大阪」)



C ブロック

優勝 物井 あゆみ
中津 位江 (ピンクドラゴン「神奈川」)
準優勝 成平 薫
宇野 真弓 (門真クラブ「大阪」)
3 位 稲田 百合 (あい&あい)
畠末 絵理香 (川西「兵庫」)



D ブロック

優勝 石原 桂子
香山 百合子 (トトロ「岡山」)
準優勝 近藤 晴美
尾上 真紀 (湖南「滋賀」)
3 位 片岡 千恵美
磯山 浩美 (東大阪 M.B.C 「大阪」)



E ブロック

優勝 小原 真澄
佐藤 忍 (M.Y.M.U.S 「宮城」)
準優勝 井下 由紀子
松原 春美 (広島スティング「広島」)
3 位 池口 治美 (ささゆり)
九郎丸 留美子 (あおぞら「福岡」)



F ブロック

優勝 大石 小夜子
井上 美智代 (シニア「福井」)
準優勝 原田 美佐子 (春円クラブ)
小池 清子 (ペガサスクラブ「奈良」)
3 位 竹林 佐代子 (丸亀ドリーム)
桑島 美苗 (ハーティーパーティー「香川」)



G ブロック

優勝 田倉 テイ子 (府中クラブ)
宮崎 美江子 (調布エレガント「東京」)
準優勝 田代 千知子 (オーロラ)
知念 小夜子 (レインボー「神奈川」)
3 位 永井 香代子
山川 美佐江 (いわきレディース「福島」)



H ブロック

優勝 大海 ハツミ (大分レディース)
小俣 ヒロ子 (宗方クラブ「大分」)
準優勝 室田 光枝
佐藤 美恵子 (浦和あすなろ「埼玉」)
3 位 宮本 容子 (三鷹ロビンズ)
米口 順子 (若草会「東京」)



I ブロック

優勝 石井 伸子 (田布施 B.C 「山口」)
宇野 早苗 (大船クラブ「神奈川」)
準優勝 山本 しづ子 (岡崎フェニックス「愛知」)
中村 智子 (ぶーなクラブ「高知」)
3 位 的場 幸枝 (川西)
本多 泰江 (クリッパーズ「兵庫」)

平成 27 年度

日本レディース連盟大会日程表

第33回全日本レディースバドミントン選手権大会(都道府県対抗)(クラブ対抗)(案)	第10回全日本レディースバドミントン競技大会(個人戦)(案)	ヨネックス杯 国際親善レディースバドミントン大会2015(案)
<p>期　日　平成 27 年 7 月 23 日(木)～26 日(日) 会　場　富山市総合体育館 監督会議 7 月 23 日(木) 15:00～ 開会式 7 月 23 日(木) 17:00～ 競　技 7 月 24 日(金) 9:00～ 　　　　　25 日(土) 9:00～ 　　　　　26 日(日) 9:30～ 閉会式 26 日(日) 競技終了後</p>	<p>期　日　平成 27 年 12 月 11 日(金)～13 日(日) 会　場　コカ・コーラウェストスポーツパーク 鳥取産業体育館 鳥取市民体育館 代表者会議 12 月 11 日(金) 15:30～ 開会式 12 月 11 日(金) 17:00～ 競　技 12 月 12 日(土) 9:00～ 　　　　　13 日(日) 9:00～ 閉会式 13 日(日) 競技終了後</p>	<p>期　日　平成 27 年 10 月 15 日(木)～18 日(日) 会　場　BODYMAKER コロシアム(大阪府立体育会館) 大阪市立浪速スポーツセンター 代表者会議 10 月 15 日(木) 16:20～ 開会式 10 月 15 日(木) 17:10～ 道頓堀ホテル 競　技 10 月 16 日(金) 9:10～ 　　　　　17 日(土) 9:10～ 　　　　　18 日(日) 9:10～ 閉会式 18 日(日) 競技終了後</p>

オープン大会日程表

開催日	大会名	開催地	会場
5月 30 日(土)	第12回 ふじやまオープンレディースバドミントン大会(個人戦)	静岡県	富士宮市市民体育館
6月 9 日(火)	第13回 よさこいそーらんオープンバドミントン大会	北海道	北海道立総合体育センター(サブ体育館)
6月 9・10 日(火・水)	第22回 福島オープンレディースバドミントン大会	福島県	福島市国体記念体育館
6月 25～27 日(木～土)	第42回 京都オープンレディースバドミントン大会	京都府	島津アリーナ(府立体育館)
7月 5 日(日)	第5回 縁結びオープン大会	島根県	島根県立浜山公園体育館カミアリーナ
9月 10・11 日(木・金)	第28回 奈良オープンレディースバドミントン大会	奈良県	奈良市中央体育館
9月 12 日(土)	輝レディースオープン大会 in 山口	山口県	維新百年記念公園スポーツ文化センター
9月 15・16 日(火・水)	第13回 大江戸オープン大会	東京都	東京体育館
9月 23 日(水・祝)	第8回 やまびこレディースオープンバドミントン大会	長野県	信州スカイパーク松本市広域公園体育館
9月 25 日(金)	第30回 広島レディースオープンバドミントン大会	広島県	広島サンプラザ
9月 26・27 日(土・日)	第10回 マザーレイクフェスティバル大会	滋賀県	野洲市総合体育館
11月 2 日(月)	第9回 鹿児島レディースオープン大会	鹿児島県	鹿児島アリーナ
11月 3 日(火・祝)	第7回 よさこいレディースオープンバドミントン大会(団)	高知県	くろしおアリーナ
11月 6 日(金)	第25回 茨城県レディースバドミントン連盟ひばりの会	茨城県	取手市グリーンスポーツセンター体育館
12月 17・18 日(木・金)	第10回 すみれオープンレディースバドミントン大会	兵庫県	宝塚市立総合体育館
平成 28 年 1月 13・14 日(水・木) 19 日(火) 26・27 日(火・水)	第7回 愛知オープンレディースバドミントン大会(団体戦)	愛知県	日本ガイシスポーツプラザ第2競技場 知多市民体育館 日本ガイシスポーツプラザ第2競技場
1月 24 日(日)	第12回 湯けむりレディースバドミントンオープン大会(団体戦)	大分県	別府市総合体育館(べっぷアリーナ)
2月 19 日(金)	第42回 長崎県レディースバドミントンオープン大会	長崎県	長崎県立総合体育館
2月 27・28 日(土・日)	第2回 和歌山オープンレディースバドミントン大会	和歌山県	和歌山市立河南総合体育館
3月 8・9 日(火・水)	第20回 千葉・菜の花オープンバドミントン大会	千葉県	ちばポートアリーナ
3月 13 日(日)	第11回 徳島レディースオープンバドミントン大会	徳島県	徳島市立体育館

ブロックだより

北海道ブロック常任理事
北海道 渡辺 由美子

東北ブロック評議員
宮城県 古橋 清子

平成 26 年 10 月 25・26 日に「第 21 回東北地区レディースバドミントン大会」を宮城県仙台市で開催致しました。

25 日には総会・監督会議の後に、開会式・

懇親会を奥山恵美子仙台市長列席の基、各県の役員、選手、大会関係者で会場は大いに盛り上がり親睦を深める事が出来ました。

26 日は各県から厳しい予選を勝ち抜いてきた、

平成 26 年北海道レディースバドミントン連盟創立 30 周年を迎える記念大会兼第 43 回

全道大会（団体戦）を 8 月 18 日（月）19 日（火）

札幌きたえーるに於いて約 500 名の選手参加にて開催されました。開会式の中で記念式典を行い、長年当連盟に選手として貢献されました 70 歳以上の方々を対象に、各

ブロックから 2 名ほど推薦していただき 19 名の選手を功労賞として感謝の気持ちを込めて表彰いたしました。

受賞されたほとんどの方が本大会に出場され頑張っておられましたが、最高年齢 79 歳早田喜代子選手（小樽ミセスクラブ）も 6 部に出場、コートの中でシャトル一生懸命追いかけ笑顔で楽しんでいる姿に感動しつつ（けがをされないように）との思いで一杯でした。

諸先輩・役員の皆様が築きあげて下さいました当連盟も、これから 35 年 40 年と歩み続けてまいりますが、役員一同一致団結し若い世代に引き継いでいきたいと思つておりますのでこれからも北海道ブロック宜しくお願いします。

関東ブロック常任理事

埼玉県 清水 公子

北信越ブロック評議員

富山県 松下 玲子

この行田市は映画「のぼうの城」の舞台となつた忍城で有名な所です。前日は会長、副会長、各県理事長達との夕食会と関東大会などの思い出話で盛り上がりました。

そして選手のパワーあふれる試合に圧倒され無事終了する事が出来ました。この春季、秋季の大会にヨネックス株式会社、ミズノ株式会社、日本バドミントン専門店会、株式会社ゴーセン様の協賛をいたしました。

27 年 1 月 24 日（土）に関東役員会があり、関東の総会日程、日レの報告、27 年度の行事報告等を行い懇親会と楽しいひと時を過ごしました。

また、オープン大会として静岡県「ふじやまオーブン」・愛知県「愛知オープン」を開催し、11 月に個人戦を開催しております。

27 年度の総会を 5 月の団体戦時、理事会

を 11 月の個人戦時に開催し、課題であるブロック大会活動拡大について各県の年間大会、日

本レディース大会等、スケジュールの兼ね合いの中、どうブロック大会を増やすかが問題点となりました。

日本レディース連盟については、登録費改正、

全日本選手権大会へのシード権、組み合わせ等

活発な意見交換のやり取りがあり、理事としての自覚を持つて来年度も参加して行きたいと思います。

東海ブロックの理事長の方々の協力を得てレ

ディースバドミントン普及・拡大の活動を行いたいと思います。

26 年度の関東レディースクラブ対抗バドミントン大会の担当となり 5 月に春季関東、268 名の選手を迎えて埼玉県名発祥の地、行田市総合体育館グリーンアリーナにて開催されました。

第一回秋季大会が埼玉県から始まり二回目となりました。

ス連盟役員の方々のご指導の下、一生懸命運営させて頂きたいと思っております。壮大な立山連峰、ときどきとの魚に美味しい地酒役員・スタッフ一同心より皆様の来場をお待ちしております。

東海ブロック理事
愛知県 堀尾 恵美子



近畿ブロック理事
奈良県 山本 邦之

近畿ブロックでは、平成26年12月に滋賀県におきまして、第9回全日本レディースバドミントン競技大会を開催致しました。前日から荒天との予報がでており、早朝の積雪・凍結で交通網の混乱が危惧されましたが大会初日は、心配された道路状況も平常で、恙なく無事に大会を終わることができました。関係の皆様、心より感謝申し上げます。

その他の近畿ブロック活動といたしましては、近畿レディースバドミントン連盟総会をはじめ、年4回の理事会を開き、日レや近畿協会からの報告、各県の現状・情報交換し、忌憚のない意見を活発に交わしております。

また、近畿レディースバドミントン選手権大会・近畿レディースバドミントン競技大会（クラブ対抗）という年2回の大会でもコートの中で近畿2府4県の交流を図っております。

また、今年は和歌山県初のオープン大会が3月に開催され、近畿6府県全てに（大阪では毎年BWF国際親善大会があります）。オープン大会があるという形が揃いました。日本レディースの大会、近畿レディースの大会、各府県のオープン大会とたくさんの大大会スケジュールをいかに日程調整していくことが今後の課題になつてまいります。大阪府では連盟創立40周年を迎えられ、記念誌が発行されました。

兵庫県では長年ご尽力いただきました宿里理事長が退任され、新たに伴理事長が着任されました。

そして、最後になりますが、奈良県JEDIEY-SU連盟の黎明期よりご尽力頂き40年間の長きに渡り会長をお務めになつた橋本和信会長が1月にご逝去されました。

生前は全国多くの会長様・理事長様よりご親交を賜りましたこと、この場をお借りいたしまして謹んで御礼申し上げます。

中国ブロッサム評議員
山口県 清水 世津子

の積雪・凍結で交通網の混雑が危惧されましたが大会初日は、心配された道路状況も平常で、恙なく無事に大会を終わることができました。関係の皆様、心より感謝申し上げます。

その他の近畿ブロック活動といたしましては、近畿レディースバドミントン連盟総会をはじめ、年4回の理事会を開き、日レや近畿協会からの報告、各県の現状・情報交換し、忌憚のない意見を活発に交わしております。

また、近畿レディースバドミントン選手権大会、近畿レディースバドミントン競技大会（クラブ対抗）という年2回の大会でもコートの中で近畿2府4県の交流を図っています。

平成20年5月17日・18日第31回中国地区レディースバドミントン選手権大会を山口県山口市において開催いたしました。私が理事長になつて2年目で巡つてきた中国地区大会でしたので、無我夢中で取り組みました。県協会の協力や役員のサポート・会員の総力をもつて無事開催することができました。

開会式では、県のゆるキャラ・ちよるるとラジオ体操を全員で行いました。

山口県では、「連盟結成記念大会」を平成25年からは「輝レディースオープントーナメント」と名称を変更し、笑顔で輝いてバドミントンを楽しむ大会として毎年9月に開催しております。今年は、「花燃ゆ」の舞台になつております。多くの方の参加をお待ち致しております。ぜひ、山口県へおいでませ。

四国ブロック評議員
香川県 東条 美希

平成25年の沖縄県レディースバドミントン連盟30周年行事に続き、平成26年11月9日、那覇市民体育館に於いて第36回全九州レディースバドミントン選手権大会を開催しました。

九州ブロツク評議員
沖縄県 伊佐 喜代美

来年は高知で全国大会が開催されます。見どころ、食べどころ、満載です。四県で力を合わせて取り組んでいきたいと思います。

ともありそれぞれの県でのオープン大会への参加も盛んです。レディースの四国大会としては毎年5月にダブルス3組の団体戦を行っています。今年は高知くろしおアリナで一部、四部のクラスわけで、多い部は4ブロックにわけて行いました。44チームの参加をいただき盛大なものとなりました。会場入り口の高知名度のアイスクリンを無料で設置いただきました。自分でくつてコーンに乗せて食べます。試合の合間にたくさんの方が足を運び、大変好評でした。また四国ではブロック評議会を本年度は2回行い、レディースの発展・普及にむけて話し合いをしています。今年度から四国大会の参加促進のため賞品を出すことにしました。今後の課題として全国大会への参加や、登録員の増加があげられます。全国大

編集後記

連盟だより第14号が各大会の報
告お知らせなど会員皆様の目に留
まるように楽しんで読んでいただ
くよう頑張っていきたいと思いま
す

一番心配していた台風も、皆様の熱い思いで進路を変え、大会も盛況のうちに終える事が出来ました。有難うございました。
次は福岡県での開催となります。多くの方が参加出来るよう頑張りましょう！

九州各県持ち回りの大会で、今回で4度目の沖縄大会となりました。

発行 日本レディースバドミントン連盟
東京都新宿区新宿七一三一三七
スマート西新宿福屋ビル四〇一
TEL 〇三一三三六五一一七八五
FAX 〇三一三三六五一一二〇〇
責任者 民谷 千寿子
編集部 広報部